

第 88 回 鎌倉エフエム放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成 24 年 6 月 24 日 (日) 13 時 30 分～15 時 00 分
2. 開催場所 鎌倉エフエム放送局内
3. 委員出席 委員総数 7 名
出席委員の氏名 児玉 昭義 中島 和晃 大橋 民男 小島 隆雄
欠席委員の氏名 木村 敏彦 堂園 孝美 島田 貴司
放送事業者側出席 須藤 一郎 中丸 宗幸
4. 議題
 1. 番組編成に関して
 2. その他
5. 議事の概要 議題に対する答申
6. 審議の内容
議 長：須藤 一郎、出欠席者の確認。
委 員 長 児玉 昭義、本日の審議事項の発議を提案して会議に入った。
会社側委員：4/1 から放送開始の「余裕でぶるぶる」はハートクリニック提供の「なんじゃ」と基本的に内容は同じです。ハートクリニックの提供がなくなりましたが出演者などの意向で提供なしの継続になっております。
委 員：ハートクリニック的な内容は良かったので継続されたことを評価します。
会社側委員：JCBA のインターネットサイマル放送が 5 月から開始されております。当局もエントリーしておりますが、準備の都合上 7 月中に開始の予定で進行中です。難聴地区対策として電波の補完に有効と考えております。
委 員：前回も申し上げたが、電波による放送が主役なので中継システムなどの対応をも考慮すべきだと思う。
会社側委員：難聴地区対策は難しい課題ですが鋭意可能性を探っていきたい。
委 員：災害対策の面からも重要な課題である。
会社側委員：関係諸機関とも連携を取って可能性を探ります。
委 員：可能な対策は早急に実行して頂きたい。
会社側委員：鋭意努力します。
委 員 長：本日は有り難うございました。
7. 審議機関の答申または改善意見に対してとった処置及び年月日 な し
8. 審議機関の答申または意見の概要を公表した場合における公表の内容、方法及び年月日
ホームページにて公開
9. その他の参考事項 な し
以 上